

台東育英

No. 5

台東区立台東育英小学校

校長

<https://www.taito.ed.jp/1310222>

明るい未来へつなぐ
～にこにこ 25 周年 台東育英小学校～

校長

長かった夏休みを終え、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。「おはようございます」と立ち止まってあいさつを交わす子供たちの表情からは、夏休み中の様々な経験を通して一回り成長した姿が感じられ、大変うれしく思います。

台東育英小学校では、夏休みといえども、校庭ではエラーズさんのお力添えによる野球の朝練習や野球大会の開催、そして育英太鼓や吹奏楽の練習で、技能の向上に加え、仲間と協力することや目標に向かって努力することの大切さを学びました。また、4年生は館山臨海学園、6年生は日光林間学園に参加し、校舎の中だけでは得ることのできない貴重な経験を積むことができました。

4年生の館山臨海学園では、天候にも恵まれ海ならではの活動を思う存分楽しむことができました。初めての宿泊学習を通して、持ち物の管理や時間の意識、仲間と協力して生活することなど、多くのことを学びました。一人一人が自立への大きな一歩を踏み出した2日間となりました。

6年生の日光林間学園では、華厳の滝や日光東照宮、星野富弘美術館の見学や様々な体験活動を通して、日光の自然や歴史、文化にふれることができました。時間を守り、自分の役割を果たしながら仲間と協力する姿は大変立派で、最高学年としての成長を感じる3日間でした。

また吹奏楽部は東京都小学生バンドフェスティバルにおいて、これまで積み重ねてきた練習の成果を十分に発揮し、見事金賞を受賞しました。惜しくも全国大会出場にはあと一歩及びみせんでしたが、今月末にはマーチングバンド東京都大会が控えています。さらなる高みを目指して、練習に励んでまいります。

さて、台東育英小学校は今年度創立25周年を迎えます。今月の巻頭言のタイトルである「明るい未来へつなぐ ～にこにこ 25 周年 台東育英小学校～」は、代表委員会の児童が全校児童の思いを集めて決定したものです。「にこにこ」には、25周年の「にこ」と、みんなが笑顔で過ごせる学校にしたい、低学年でも周年に親しめるように、という子供たちの願いが込められています。12月4日に予定している創立25周年記念式典では、これまで台東育英小学校を支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちを大切にするとともに、子供たちと一緒に学校の歴史を振り返り、明るい未来へつなぐ節目の時間としていきたいと考えています。

夏休み明けは、生活リズムを整えたり、学校生活への気持ちを切り替えたりする中で、不安や悩みを抱える子供もいます。学校では、一人一人の気持ちに寄り添いながら、安心して学校生活を送ることができるよう支援してまいります。ご心配なことがありましたら、遠慮なく学級担任やスクールカウンセラー等、学校にご相談ください。2学期も、保護者・地域の皆様と力を合わせながら、子供たちの健やかな成長を支えてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

本校の特色ある教育活動について

教務主任

本校では、子供たちの豊かな学びのために以下のような教育活動に取り組んでいます。

- 主体的に学ぶ態度の育成と学習習慣・学習規律の定着
 - ・学習に集中できる用具を揃え、持ち物を整理整頓します。(筆箱の中身の統一)
 - ・10分×学年の家庭学習時間の定着を目指します。学期ごとに「家庭学習・生活週間」を実施して家庭と協力して習慣づくりを進めます。
- 人権教育及び道德教育の充実
 - ・朝の挨拶リーダーを担当させたり「立ち止まり挨拶」をすすめたりすることで、気持ちの良い人との関わり方を育成します。
 - ・道德の授業では友達と意見を共有し議論することで自分の考えを深めます。
- 言語活動の充実、思考力、判断力、表現力の育成
 - ・授業の最後に各自が学習を振り返り、日直が代表して学習後の感想を述べます。
 - ・読書活動の充実を図り読解力の向上を目指します。
- 地域へ貢献しようとする態度の育成
 - ・地域の伝統文化や行事、人々と関わる機会を通して豊かな感性と地域への誇りを育てます。子供たちが安心して学校生活を送り、力を伸ばしていけるよう教職員一同努めてまいります。ご家庭でのご協力よろしくお願いいたします。

5年「霧ヶ峰移動教室」について

5年担任

6月18日(木)～20日(土)の3日間、5年生は霧ヶ峰移動教室に行ってきました。友達との宿舎での生活や自然豊かな環境での体験は、普段の学校生活ではなかなか味わえないものでした。「時を守り、場を清め、礼を尽くす」ことを大切にし、友達との絆を深めることができる3日間を過ごせるようにみんなで心がけました。自分のことだけでなく、互いを思いやり、声を掛け合いながら過ごす姿が次第に増え、学年全体として大きな成長につながった移動教室になりました。

【1日目】早朝に出発し、約4時間で鷹山ファミリー牧場に到着しました。昼食には、牧場で育てた牛から作られたローストビーフ丼を食べたり、牛の乳しぼりを体験したりしました。「食べるということは、他の動植物の命をいただくこと」という話をしていただき、食や命についての学習もできました。収穫された野菜の気持ちになって大きく揺れるトラクターに乗る体験では、みんな大興奮していました。夜はキャンプファイヤーで、歌やダンス、ゲームを楽しみました。

【2日目】車山登山では、天候に恵まれ、壮大な山々の美しい景色を楽しむことができました。リフトにて下山し、午後は八島湿原を散策しました。東京では見ることのできない植物を見付け、ガイドさんの解説を聞いたり、疑問に思ったことを質問したりしながら自然を満喫しました。夜はビーチボールバレー大会を行い、白熱した楽しいひと時を過ごしました。

【3日目】朝食までの限られた時間の中で、寝具の片付けや部屋の清掃、荷物の整理など、班員で協力して行うことができました。宿舎を出発し、黒曜石体験ミュージアムにて黒曜石のストラップ作りを体験して、帰校しました。

帰校後の5年生の表情を見ると、友達と共に3日間多くの体験をして、ひと回り成長したように感じます。移動教室での体験を生かして、高学年として台東育英小学校をリードしていくことを期待しています。